

理学部講演会

2014年6月6日(金)17:00～ 6号館 6B-101教室

Android の多様性から生まれるアタラシイセカイ ～ 来るべくして訪れたスマートフォン時代を読む ～



嶋 是一 東海大学理学部 物理学科卒業(1993年)

株式会社 KDDI テクノロジー 開発四部 部長

NPO 法人 日本 Android の会 理事長

みなさんお使いのスマートフォン、どうしてこんなに急速に普及したか不思議ではありませんか？ このタイミングで、二つ折りケータイからスマートフォンに置き換わったのは、偶然なんかでなく必然なのです。

これをモバイル技術の進化から読み解きます。いまや世界的にみると7割のスマートフォンに搭載されたスマートフォン標準OSである「Android」は、オープンな性格が相まってますます「多様性」を発揮し、さまざまなイノベーションを加速させるプラットフォームとして注目を集めています。

そこに群がる開発者や、アプリ開発の応用例など紹介します。これからの5年で、モバイルには新しいイノベーションが興るといわれています。その時代にリアルに活躍する皆様とともに、モバイルの今とAndroidを共有しましょう。